



8月11日～18日の期間、西鉄バス様よりご案内をいただき、オーストラリアでのホームステイ体験に参加させていただきました。双葉学園みのりからは高校2年生の女子児童が参加しました。オーストラリアのホストファミリーのもとで生活を共にし、異なる文化や生活習慣に触れながら、異文化への理解を深める良い学びの機会となりました。

「オーストラリアで感じたこと」(高2 Bさん)

オーストラリアではさまざまな人と関わりました。その中で、多くの日本人とは違った初対面から明るく距離の近い関わり方を実際に体験し、コミュニケーション面での壁の少なさが特に印象に残りました。また、私は将来教員を目指しています。今回、オーストラリアの小学校を訪問させていただき、自分の目で海外の教育現場を見て学ぶという貴重な経験ができてとても嬉しかったです。さらに滞在中は、オーストラリアンフットボールというサッカーとはまた違う独自の競技のプロリーグの観戦をしたり、動物園でカモノハシやカンガルーやコアラなどのオーストラリア固有の動物を見たりなど、多くの貴重な体験をさせてもらいました。今回の経験は私の人生の武器にしていきたいと思います。今回、学園の担当職員や自立支援担当の職員には体験に行く準備をしてもらい、現地ではスタッフの人たちに同行してお手伝いをしてもらうなど、色々な人に助けてもらいました。色々な人たちへの感謝の気持ちも忘れないようにしたいと思います。ありがとうございました。

「担当ケアワーカーから」

チャレンジトリップへの参加が決まってから、パスポートの申請や事前研修への参加など、施設で生活している子どもたちにとっては中々経験することの少ない手続きや準備が多くありました。そのため、本児が安心して参加するために担当職員として多くの支援が必要でしたが、自立を見据えあくまでも本児が自分の力で手続等を進められるよう気を付けつつ、支援を行いました。担当職員として本児と一緒に事前の研修や準備を重ねていく内に、本児自身が必要な準備や確認を主体的に行おうとする姿が見られるようになりました。オーストラリアでも、普段とは異なる環境の中でさまざまな経験をすることが出来たようで、今回の経験が本児の大きな成長に繋がったと感じております。今回ご案内を頂きました西鉄バス様をはじめ、支援をして下さった方々には深く感謝申し上げます。

🎁 寄付金・寄贈品・イベント招待等のご報告 🎁

皆様からの温かいご支援、心から感謝申し上げます。頂いたご寄付は、子どもたちのために大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

寄付金

株式会社手塚プロダクション様・公益社団法人24時間テレビチャリティー委員会様

寄贈品

habie様・ヤガミ電気様・yuki様・三山由貴様・九州納豆組合様・和久津星子様

株式会社王将フードサービス様・三和商事株式会社 松村多朗様・マツモトキヨシ様

宇佐美運輸様・NPO法人パルサポートキッズの会様・後藤ひとみ様・8分休符様

株式会社 水星社様・趙明明様・株式会社 福岡養鰻様・九州労働金庫様

イベント招待

宇佐美運輸様・西日本鉄道株式会社様・博多食文化の会様・株式会社ライフクリエイイト様

公益財団法人福岡県市町村振興協会様・SBI子ども希望財団様・APCC様・西の魔女様



ホームページ
欲しいものリストはこちらから。



Instagram
MINORI.FUTABA

社会福祉法人 双葉会
児童養護施設 双葉学園みのり
〒806-0017
福岡県 北九州市八幡西区 西川頭町3-5
☎ 093-663-7575
☎ 093-663-6655

令和8年10月 双葉学園みのり 広報部

こどもたちの安心・安全のために、職員みんなで学んでいます

こどもたちが安心して毎日を過ごせる場所であるために、私たち職員には一人ひとりの安全を守る大切な役割があります。

今年12月には、こどもへの性暴力等を防止するための「こども性暴力防止法」が施行されます。

みのりでも、施行に向けて職員研修を行い、こどもへの性暴力を防ぐための知識や、日々の関わりの中で大切にしたいことについて学んでいます。

研修では、法律や制度について知るだけでなく、「こどもが安心して嫌だと言える環境になっているか?」「職員とこどもの距離感は適切か?」など、普段の生活を振り返りながら職員同士で考えています。

こどもたちが「みのりはいい場所だ」と感じられる施設であり続けるために、これからも職員みんなで学び、考え、安心・安全な施設づくりに取り組んでいきます!

マジックショーが開催されました!

9月19日(土)、宇佐美様より、子どもたちへ「マジックショー」のプレゼントをいただきました。目の前で繰り広げられる数々のマジックや変面に、子ども達は圧倒され、「おおー!」「すごーい!」と歓声をあげ、目を輝かせながら見入っていました。

興奮冷めやらぬ子どもたちは、自分たちもマジックをしてみたいと身の回りの物を持ち出し、独自のマジックを考案しようと奮闘している姿もありました。

宇佐美様には、いつも食品等たくさんの物を寄贈していただいています、今回はショーの経験をいただき、子どもたちは忘れられない時間を過ごすことができました。キッズスマイルプロジェクトのまんぼうさんとかずやさん素晴らしいショーをありがとうございました。もしかしたら、みのりから未来のマジシャンが誕生するかもしれません。どうぞご期待ください。

いつも子どもたちの成長を見守っていただき、感謝いたします。



夏休みの思い出

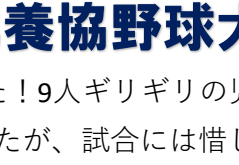
さくらユニットは、誕生日だった児童のお祝いでココ壱番屋へ行ってきました！誕生日の児童は初めてココ壱番屋へ行ったそうで、とても楽しみにしていました😊ところが、、、本人が頼んだのはカレーライスではなくハヤシライスでした😅今後も児童の初めてが沢山聞ける機会を作っていきたいと思います！



しらさぎユニットは、海響館へお出かけしました🚗館内では、沢山の海の生き物を見たり、楽しみにしていたイルカショー🐬を見たりしました。イルカが大きくジャンプするたびに「すごい！」と観戦が上がり、みんな大盛り上がりでした🌟海響館を楽しんだ後は、門司港のカフェでランチ！みんなで焼きカレーを味わう中、1人オムライスを注文する児童も😊それぞれ好きなメニューを楽しみながら、外出の思い出にも花が咲きました♪みんなで沢山笑って、楽しい思い出ができた夏休みになりました😊🌈



もみじユニットは、サンシャインプールに行ってきました！暑い夏を乗り切るためにプールで沢山泳いで、かき氷🍧や冷やしパイン🍍を食べました！ウォータースライダーや流れるプールに大興奮の子どもたちでした😊子どもたちの「これやってみたい！」を尊重して、これからも沢山の経験を積む機会を作っていきたいと思います！



かもめユニットは、アドベンチャープールに行ってきました！幼児さんは波のプールでゆらゆら泳いだり、小さな滑り台を滑ったりして楽しみました😊小中高生はウォータースライダーを何度も滑り、思いっきり楽しみました😊プールの後はジョイフルでお昼ご飯をお腹いっぱい食べました🍷帰りの車ではみんなぐっすり寝ていました😊大きなプールで遊ぶのが初めての児童もいたので、とってもいい思い出になりました💖

ももユニットは、夜の海響館に行ってきました！水槽にライトを照らして海の生き物を探したり、期間限定の夜のイベント“さわってみNight きもだめしタッチング”でカブトガニやスタウナギなどの珍しい生き物に実際に触れることができました🌊🌟子どもたちは「こんなの初めて！」「面白い！」「可愛い！」と言って大満足🌟これからも積極的に生き物に触れる機会を作って、生き物を大切にすることを育んでいきたいと思います😊

つばめユニットは、「映画鑑賞」と「太宰府観光」に行ってきました。映画はこの夏ユニットの子どもたちが大好きなミニオンを観に行きました。映画の帰りには皆さんうどんを食べて帰り、大満足でした。大宰府では、九州国立博物館に行き、展示を見て日本の歴史文化を学びました。また、太宰府天満宮にも立ち寄り、ユニットの受験生のために皆で合格祈願の参拝をしました。今年の夏も皆で楽しい思い出を作りました🌟

北養協野球大会

9月20日に北養協野球大会が行われました！9人ギリギリの児童チームで精一杯頑張りました🏆休みを惜しんで日々の練習に取り組んできましたが、試合には惜しくも敗れ、優勝は逃してしまいました。来年は優勝を目指して、チーム一丸となって頑張っていきます！！

「12年間！学園で野球を頑張りました！！！」（高3 Aくん）

自分は小学生から野球を始めました。始めた頃は何も分からず、ルールや、ボールの正しい取り方、打つ時の構えなど、たくさんのことをその時の職員や学園の先輩たちに教えてもらいました。小学生では外野を守り、中学生ではサードなどの内野を守り、高校生ではキャッチャーやピッチャーなどを経験しました。

特に最初はキャッチャーでボールを捕ることが難しかったですが、練習を重ねることで少しずつ上達し、様々な守備位置を経験することができました。

高校3年生からはキャプテンを務めました。1年間でしたが、責任を持って取り組むことができました。夏の大会は人数が足りず、職員も試合に出場する交流チームでしたが、最後の秋の大会は児童チームで出場できました。他の施設と違い、野球部員が出ていないという事もあり、試合には負けてしまいましたが、小学生も多い中、試合に出た9人全員で練習の成果を発揮し、6点を取ることができました。小学生から高校3年生までの12年間、野球に一生懸命取り組み、高校2年生の時に入賞してメダルを取ることができました。とても思い出に残る施設野球でした。



食育の秋

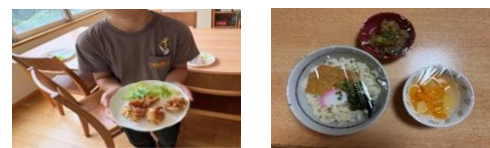


～美味しいみのりごはんの話～

双葉学園みのりでは、調理員4名・栄養士1名が毎日美味しいご飯を作ってくれています。児童や職員はもちろん、実習生など外部の方からも美味しいと評判です。子どもたちの園の食事に対する満足度も高く、毎年子どもに対して嗜好調査というものを実施しているのですが、昨年度の調査では、「・あなたは園の食事をどう思いますか。」という質問に対して、1.おいしい27名 2.まあまあ5名 3.どちらともいえない5名 という結果に加え、「・あなたは園での食事をどう思いますか。」という質問に対しては、1.とても楽しみ17名 2.まあまあ楽しみ11名 3.どちらともいえない6名 4.楽しみでない3名 という結果が出ています。ちなみに、昨年度の調査の際に「・みのりの献立の中で、あなたのベスト1はなんですか？献立名や名前が分からなければ説明してください。」という質問で、児童の人気一位に輝いたのは”うどん”でした。他には、ハンバーグや唐揚げ、マカロニ安倍川、カレーライス...などのメニューの人气が高かったです。この毎年実施している嗜好調査では、上記の他に「・次のうちあなたが最も好きな食材はなんですか？」「・肉類ではどんな種類が好きですか？」「・あなたがキャベツにかけたいドレッシングを2つ選んでください。」「あなたは嫌いな食材がありますか、あれば書いてください。」などの沢山の質問があり、細かく子どもたちの好み等を把握できるよう努めています。主に嗜好調査の結果から、子どもたちの希望に沿った献立を考えたり、好みの味付けになるようレシピを変えたりと、食事については調理員・栄養士が子どもたちのために常に改良を続けています。さらに、年に何回かはユニット単位ではなく学園皆で集まって交流できる食事の機会を作ったり、季節の行事食を提供したりと、食事を通して生活全体が豊かになるよう工夫もしています。

物価高騰などの影響により、みのりの給食運営も難しくなっていますが、子どもたちの生活の根幹となる部分ですので、これからも頑張っていきます。

みのり人気メニュー（鶏の唐揚げ、きつねうどん）



ユニット調理

子どもたちの自立に向け、調理技術や自炊意識の向上を図るため、月に2回程度ユニット調理を実施しています。月2回の内、1回は全ユニットが同じメニューを作りますが、もう1回はユニットの子どもたちが作りたいメニューを決めて作るようにしています。

9月のユニット調理の様子

豚肉と白菜のミルフィーユ鍋

高校生の女の子が考えたメニューで、豚肉と白菜を敷き詰めて煮込んで、簡単に美味しく完成しました☆最近寒くなってきたのでみんな大喜び♪みんなで食べる鍋は一段と美味しかったです♡



夏野菜カレー

皆で考えて夏野菜カレーを作りました！野菜が苦手でも食べやすいように、みんなで野菜の切り方も工夫してみました。とても美味しく作ることができました！おかわりも沢山しました！😊



ハンバーグ

今回はハンバーグを作りました。子どもたちも楽しく料理をしている様子でした。おかわりも出来るよう沢山ハンバーグを作ったおかげで子どもたちも満足していました😊ハンバーグとても美味しかったです☆



鶏むねの照り焼き・ポテトサラダ

今回は鶏むね肉を照り焼きにしました。部活動に所属している子が多く全員で調理する機会が少ないですが、全員の部活動がお休みだったのでフルメンバーで調理をすることができました。みんな美味しく食べてました😊

